

未来予想図

Volume41
発行/令和5年6月

激動の今を生き抜くために

第211回通常国会は6月21日までの150日間の会期を終え、令和5年度一般会計予算約114.4兆円、閣法58本、条約11本など、多くの重要法案を成立させることができました。

私たちは激動の時代に生きています。安全保障環境が厳しさを増す中、経済のみならず食料確保やエネルギー確保など、国際社会での競争は熾烈を極めています。他方、国内では気候変動、人口減少、少子高齢化等への対応が求められています。

この時代を生き抜き、そして明るい未来へとつなげるために、しっかりととした政策を打ち出していくます。

皆様の今と未来を守るために、様々な問題に取り組み、奮励努力をして参ります。引き続きのご指導、ご支援賜りますよう何卒宜しくお願ひ申し上げます。

自由民主党 衆議院議員

むねきよ 皇一

国政報告

今国会では多くの重要法案が可決されました。中でも、みなさまの暮らしに直結する法案についてご説明します。

詳しくはむねきよ公式HPに掲載しておりますので、ご一読ください。



Volume41 補足資料

GX 脱炭素電源法

「脱炭素社会の実現に向けた電気供給体制の確立を図るための電気事業法等の一部が改正」が成立しました。

背景には、エネルギー価格の高騰、電力需給ひっ迫等への対応に加え、グリーン・トランジション(GX)が求められる中、脱炭素電源(再エネ、原子力)の利用促進が必要となっているからです。そのため、電気の安定供給を確保するための制度整備を行いました。

<GX 脱炭素電源法の概要>

①地域と共生した再エネの最大限の導入支援(電気事業法、再エネ特措法の改正)

再エネ導入に必要な系統整備のための環境整備のため電気事業法・再エネ特措法を改正し、電気の安定供給の確保の観点から特に重要な送電線の整備計画を、経済産業大臣が認定する制度を新設しました。

②安全確保を大前提とした原子力の活用 / 廃炉の推進

炉規法を改正し、高経年化した原子炉に対する規制の厳格化を行いました。また、電気事業法を改正し原子力発電の運転期間に関する規律の整備を行いました。

安保3文書の改訂

「国家安全保障戦略」、「国家防衛戦略」、「防衛力整備計画」が9年ぶりに改訂され、今国会で議論されました。

背景には、緊張度を強める「中国」「北朝鮮」「ロシア」など、我が国を取り巻く安全保障環境が急速に厳しさを増しており、我が国の防衛力の抜本的な強化が求められているからです。

注目すべき点として、「国家安全保障戦略」では、中国の軍事行動について「国際社会の懸念事項」としていたのを「我が国と国際社会の深刻な懸念事項であり、これまでにない最大の戦略的な挑戦」という表現に改訂されていることです。

2つ目に、「国家防衛戦略」には敵の弾道ミサイル攻撃などに対処するため、ミサイル発射基地などをたたく「反撃能力」を保有することが明記されたことです。

また、安定的な防衛財源のための「防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法」も成立させることができました。



確防衛力強化に係る財源確保のための税制措置

今国会で「防衛力強化に係る財源確保のための税制措置」が可決されました。一層厳しさを増すわが国を取り巻く安全保障環境に対応するには、防衛力を抜本的に強化し、それを維持していくことが不可欠です。そのためには、防衛力強化に向けたしっかりした財源が必要であり、今回、その財源の基本方針となるものが策定されました。

現在、復興特別所得税は2.1%の税率ですが、1.1%に引き下げ、防衛費増額の財源を確保するため、当分の間所得税の税額を一律で1%上乗せする新たな附加税を導入します。

復興に係る現地の意見を取り入れるべく、福島市で意見聴取会が開催され与党理事として出席しました。



門馬和夫・南相馬市長などから意見を聴取した後、各会派から質疑が行われました。

様々なご意見がありましたが、「復興財源の流用」という言葉が先行して

いるため、復興に必要な予算が確保されないのでないのではないか、また財源不足によって遅れるのではないかなどの意見、ご懸念が前提にあると感じました。

経済産業委員会視察



京都で活躍されている企業を視察しました。高い技術力を持ち、また会社理念も素晴らしいものでした。中小企業等がこれからの時代を生き抜くヒントになると思います。

復興特別税の税率引き下げと期間延長を含む税制措置は来年度以降の税制改正法案に盛り込まれる見込みであります。しかし、「必要な予算が削減される」「復興が遅れる」などは、あつてはならないことです。

廃炉を含め復興は道半ばです。これからも被災地のお声を真摯に受け止め、政府には被災地に寄り添った政策を進めよう求めて参ります。



令和7年の大阪・関西万博を運営する日本国際博覧会協会は万博入場料を発表しました。販売は11月下旬を予定しています。

過去の例から開幕初期は来場者数が少なく、後半ほど増える傾向があるため、開幕後3か月間は入場料を大人5000円、中でも、開幕直後の2週間にについては大人4000円と、料金をより低く設定して来場を促します。開幕初期に割安で入場できる「開幕券」なども用意し、来場者数の平準化と最大化を図ります。

大阪・関西万博の入場料

券種	入場できる期間	料金(税込み)		
		18歳以上	12~17歳	4~11歳
開幕券	4月13~26日	4,000円	2,200円	1,000円
前売り	前期券 4月13日~7月18日	5,000円	3,000円	1,200円
	一日券 会期中いつでも	6,000円	3,500円	1,500円
会期中	一日券 会期中いつでも	7,500円	4,200円	1,800円
	平日券 会期中の平日	6,000円	3,500円	1,500円

3歳以下は無料

学生インターン募集

宗清事務所では、学生インターンシップの募集をしております。政治や社会構造に興味のある方は、お問い合わせください。

対象 大学生・大学院生・専門学生

募集 通年 申し込み隨時

期間・日数 期間・日数は希望に応じます

内容 代議士随行・地元活動・事務作業・広報活動・街頭活動など

お申し込み先 むねきよ皇一インター募集サイトより応募



提供：2025年日本国際博覧会協会

Profile

- 昭和45年 東大阪に生まれる
- 昭和58年 東大阪市立玉川小学校卒業
- 昭和61年 東大阪市立玉川中学校卒業
- 平成元年 大阪府立花園高等学校卒業
- 平成6年 龍谷大学・文学部・文学科英文学卒業
民間企業勤務

■平成9年 塩川正十郎衆議院議員の公設秘書

■平成19年 大阪府議会議員選挙初当選(連続2期当選)

■平成26年 第47回衆議院議員総選挙 初当選(連続3期当選)

■令和2年 経済産業担当大臣政務官・内閣府大臣政務官

■令和3年 内閣府大臣政務官・復興大臣政務官

自民党大阪府連会長

自由民主党大阪府第十三選挙区支部

衆議院議員 むねきよ皇一事務所

住所 東大阪市荒川1-13-23

電話 06(6726)0090

FAX 06(6726)0091



情報発信中！！



ホームページ・facebook・
Twitter・YouTube・ameba ブログ
はこちから



公式LINEは
こちらから



ひとりで悩まないでください。法律や行政、その他暮らしのご相談があれば、お近くの自民党議員までお声をお寄せください。